

令和7年度 第2回 龍ヶ崎市市民協働推進委員会

日 時： 令和7年10月1日(水)

午前10時00分から

場 所： 龍ヶ崎市役所5階 全員協議会室

次 第

1 開 会

2 議 題

- (1) まちづくりポイント制度について
- (2) サポート補助金について

3 その他

4 閉 会

【配付資料】

〔資料1〕 第一回市民協働推進委員会における課題及び質問に対する回答

〔資料2〕 市民活動サポート補助金の運用状況について

LINE ミニアプリ運用に関する課題及び検討事項に対する対応方針

2025/10/01

第二回市民協働推進委員会

1. アプリの視認性向上(カラーリング変更)

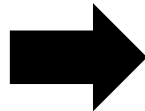
■課題:視認性向上のため全体的なカラーリングをセーフカラーへ変更してはどうか。

【対応方針】

- ・高齢者の方にも見やすい「セーフカラー」を基調とした配色へ変更した。
- ・ボタンデザインをアイコン付きとし、利用頻度に合わせたボタン配置へ変更した。

<変更前>

<変更後>



2. アプリの操作性向上と文言修正

■課題:

- ・操作が少し難しい。
- ・文言の見直しが必要な箇所がある。

【対応方針】

操作性:

- ・事前登録機能をトークのラリー形式ではなく、一画面で完結するように変更した。
- ・現状よりも簡易的にできない部分については、マニュアルでフォローする。

文言修正:

- ・事前登録機能の住所の選択について「住まい」を「地区」に変更した。
→質問文「あなたの住所は、どの地区に該当しますか。」
- ・景品交換機能の申請完了後のメッセージについて、「トークに送信」することを明記した。

3. 本格運用前の試行

■課題:本格運用開始前に、少数の団体で試運用を実施してはどうか。

【対応方針】正式運用に先立ち、R7年度3月中に2団体を対象とした試運用を実施する。

4. 初年度の対象活動範囲

■課題:

- ・防犯活動を含めてはどうか。
- ・コミセン事業も含めてはどうか。

【対応方針】

- ・第一回目で説明した通り、防犯活動は含めない。(但し、次年度以降で再度検討する)
- ・コミセン事業については対象活動に含めない。(但し、次年度以降で再度検討する)

5. 利用者への説明とサポート体制

■課題:

- ・説明会はどのような形式を想定しているのか。
- ・説明会のサポートをデジタル推進委員へ依頼するのはどうか。
- ・Quo カード Pay の利用方法についてはどこまでフォローするのか。

【対応方針】

説明会: [コミセン]平日、休日1回ずつ実施する。

[その他施設]コミセンでの実施状況に応じて Rink での実施を検討する。

<内容>新制度の説明に加えて、参加者が実際にスマートフォンを操作しながら学べる体験型の説明会を計画する。

体制:高齢者向けの操作サポートとしてデジタル推進委員会へ協力依頼する。

サポート:Quo カード Pay の利用方法については、マニュアルなどで細かくサポートしない。

質問をいただいた際には Quo カード公式企業への問い合わせ窓口を案内する。

市民活動サポート補助金の運用状況について

1 市民活動サポート補助金とは

(1) 制度概要

社会に貢献しようと自主的に活動する市民活動団体に対して、活動経費の一部を補助する制度。活動団体の視点に立った利用しやすい補助金制度とするため、「市民活動ステップアップ補助金」及び「協働事業提案制度」に代わり、令和5年度より新たな制度として運用開始した。

(2) 支援内容

市民活動初期を支援する「スタートダッシュ支援(設立補助)」と、市民活動拡充期に行う事業を支援する「ジャンプアップ支援(事業補助)」の2種類で構成。(別紙参照)

2 活用状況について

【申請件数】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度(8月末)
申請団体数	6団体	4団体	4団体
スタートダッシュ支援	2件	2件	1件
ジャンプアップ支援 (内 継続団体・事業)	4件 —	2件 (2件) ⁱ	3件 (2団体) ⁱⁱ

※各事業内容については別紙参照

3 課題

- (1) 申請団体の固定化
- (2) 申請件数の伸び悩み
- (3) 補助金の交付対象となる団体や事業の要件

ⁱ 令和5年度からの継続事業が2件

ⁱⁱ ①令和5年度にスタートダッシュ支援を活用、令和7年度はジャンプアップ支援を申請
②ジャンプアップ支援の既活用団体による、別事業への申請

市民活動サポート補助金の概要

市民活動サポート補助金とは、令和5年度から運用を開始した補助金制度で、社会に貢献しようと自主的に活動する市民団体の公益性の高い事業等に対して、経費の一部を補助する制度です。

【スタートダッシュ支援(設立補助)】

内容：新規設立団体の備品等整備をはじめとする支援

▼活用の一例

経済的理由などで塾に行けない子どもたちに対する「無料塾」を仲間たちと開設し、継続して学習支援を行うため、教材・施設備品などを整えたい。

【ジャンプアップ支援(事業補助)】

内容：団体活動の拡大・発展等を目的に団体自らが企画・実施する、公益性の高い事業への支援

▼活用の一例

ウォーキングを通じて健康づくりに取り組む団体が、事業の発展として、ゴミ拾い等の環境美化活動も併せて行うイベントを市民に広く呼びかけ実施したい。また、イベントを通して会員数の増加につなげたい。

令和7年度の実施内容

補助区分	スタートダッシュ支援(設立補助)	ジャンプアップ支援(事業補助)
対象団体	新規・設立後2年未満で、 会員3人以上の市民活動団体	設立後2年以上で、 会員5人以上の市民活動団体
対象事業	・ 特定非営利活動促進法別表に掲げる20の活動に該当する事業 ・ 地域課題・社会的課題等の解決につながる事業で、市内で実施し、主に市民を対象とするもの ※営利目的の事業、特定の個人・団体の利益のための事業は対象外 ※補助事業の期間は、補助金交付決定から令和8年3月31日まで	
補助金額	上限10万円	上限30万円
補助率	9/10	1回目=9/10 2回目=8/10
補助回数	1回限り	同一事業として2回
募集数	3団体 ※R7.8月末現在残り2枠	6団体 ※R7.8月末現在残り3枠
募集期間 など	令和7年4月1日(火)～令和8年1月31日(土) 先着順、予算の範囲に達し次第受付終了。	●1次募集 令和7年1月15日(水)～2月17日(月) ●2次募集 令和7年6月2日(月)～12月26日(金) ※1次募集で応募多数の場合は抽選。募集枠に満たない場合に限り、2次募集として予算の範囲に達するまで先着順に受け付け。 ※過年度に交付決定を受けた同一団体による同一事業は継続性を支援する観点から、抽選前に優先的に決定。
審査方法	書類審査	書類審査・個別ヒアリングなど
事業報告会	なし	あり(任意参加)

これまでの活用事例

	スタートダッシュ支援	ジャンプアップ支援
令和5年度	■まちなか再生を考える会 事業名:歴史的建造物の調査、活用、発信によるまちなか再生 ■on the MUSIC 事業名:「on the MUSIC」の活動スタートに向けた準備	■龍ヶ崎機関車推進協議会 事業名:龍ヶ崎竹灯籠アート「籠KOMORU」2023 ■ど根性ひまわりの会① 事業名:ど根性ひまわりを育てて、東日本大震災の被災地を応援しよう ■NPO法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会① 事業名:竹内農場西洋館竣工100周年記念式典&交流会 ■たつのこプレーパーク遊んじゃ王 事業名:プレーパーク(冒険遊び場)事業
令和6年度	■紅葉内住宅区“花さかそう会” 事業名:紅葉内住宅区“花さかそう会”設立 ■なないろキャップ 事業名:キャップtoワクチン運動	■NPO法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会② 事業名:竹内農場西洋館ライブ&見学会2024 ー西洋館を楽しもう！ー ■ど根性ひまわりの会② 事業名:ど根性ひまわりを育てて、東日本大震災の被災地を応援しよう
令和7年度	■龍ヶ崎撞舞倶楽部 事業名:龍ヶ崎の撞舞とつくまいの写真展	■NPO法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会 事業名:「登録有形文化財旧小野瀬邸」冊子制作と関連イベント ■NPO法人茨城県南生活者ネット 事業名:モルック競技の普及事業 ■まちなか再生を考える会 事業名:龍ヶ崎市内の歴史的建造物の調査及び周知事業「本町通りの歴史的建造物を調査してまちづくりに生かす。」

令和8年度実施内容(予定)

補助区分	スタートダッシュ支援(設立補助)	ジャンプアップ支援(事業補助)
補助金額	上限10万円	上限30万円
補助率	9/10	1回目=9/10 2回目=8/10
募集数	3団体	6団体
募集期間など	令和8年4月1日(水)～令和9年1月29日(金) 先着順、予算の範囲に達し次第受付終了。	●1次募集 令和8年1月13日(火)～3月13日(金) ●2次募集 令和8年6月15日(月)～12月23日(水) ※1次募集で応募多数の場合は抽選。募集枠に満たない場合に限り、2次募集として先着順に受け付け。

R7 年度の運用スケジュール

R6.12 月	りゅうほー12 月後半号に R7 年度の制度内容を掲載 市公式 HP への掲載
R7.1 月～2 月	ジャンプアップ支援の一次募集開始
4 月	スタートダッシュ支援の受付開始
5 月	ジャンプアップ支援二次募集の募集をりゅうほー掲載 市公式 HP への掲載 活動センター広報紙「ひびき」への掲載
6 月	ジャンプアップ支援の二次募集受付

【備考】

- ・サポート補助金の申請方法や対象活動等について、電話や窓口での問い合わせはあるが、実際に申請に至っていないものもある。
- ・補助金を活用したいが、団体の設立に至っていない件もある。

《相談のあった活動》

- ・子ども食堂
- ・まちなかの文化イベント

市民活動サポート補助金申請状況

■令和7年度 ※8月末現在

【スタートダッシュ支援】 1件

No.	団体名	実施状況					
1	龍ヶ崎撞舞倶楽部 (代表者 石引 督規)	事業名	龍ヶ崎の撞舞とつくまいの写真展				
		事業内容	龍ヶ崎の撞舞と関東の4大つくまいの写真展示のほか、市民団体による楽器演奏や子ども向け企画としてクイズや工作を実施。				
		対象経費	¥110,000				
		申請額	¥99,000	決定額	¥99,000	補助率	90%
		補助金充当内容	印刷製本費(チラシ、ポスター)、消耗品費(衣装、のぼり等)、賃借料(会場賃借料)				
		成果					

【ジャンプアップ支援】 3件

No.	団体名	実施状況					
1	NPO法人龍ヶ崎の価値ある建造物を保存する市民の会 (代表者 前田 享史)	事業名	「登録有形文化財旧小野瀬邸」冊子制作と関連イベント				
		事業内容	・冊子「登録有形文化財旧小野瀬邸」の制作（16ページ、3000部） ・施設の見学会やプロによる演奏会などのイベント開催				
		対象経費	¥333,000				
		申請額	¥299,000	決定額	¥299,000	補助率	80%
		補助金充当内容	印刷製本費(冊子、ポスター、チラシ印刷)、報償費(イベント講師謝礼)ほか				
		成果					
2	NPO法人茨城県生活者ネット (代表者 若松 紀子)	事業名	モルック競技の普及事業				
		事業内容	・モルック競技の実施場所を整える。](当面、野外) ・月に一度参加者を募集して競技会を開催する。				
		対象経費	¥302,904				
		申請額	¥265,000	決定額	¥265,000	補助率	90%
		補助金充当内容	消耗品費(用具セット、芝、土)、印刷製本費(チラシ印刷)、報償費(講師謝礼)				
		成果					
3	まちなか再生を考える会 (代表者 久保田 房子)	事業名	龍ヶ崎市内の歴史的建造物の調査及び周知事業 「本町通りの歴史的建造物を調査してまちづくりに生かす。」				
		事業内容	・中嶋邸や筑波庵など建造物の調査(史料文献・聞き取り・実測等) ・かわら版の作成やシンポジウム等のイベント開催				
		対象経費	¥347,000				
		申請額	¥300,000	決定額	¥300,000	補助率	90%
		補助金充当内容	報償費(講師謝礼)、専門家調査費、旅費(講師交通費)、需用費(イベント消耗品)				
		成果					